

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08 (為替ヘッジあり／限定追加型) (愛称:メジャー・カンパニーズ16-08) 最近の運用状況と今後の見通しについて

2018年11月30日

平素は、『コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08（為替ヘッジあり／限定追加型）（愛称：メジャー・カンパニーズ16-08）』をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

＜基準価額・純資産の推移＞

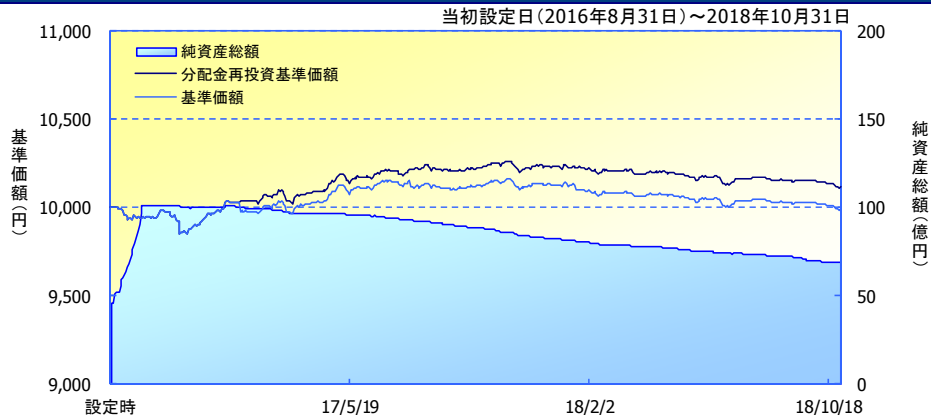
※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

2018年10月31日現在

基準価額	9,992 円
純資産総額	68億円

期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.4 %
3カ月間	-0.5 %
6カ月間	-0.7 %
1年間	-1.3 %
3年間	-----
5年間	-----
年初来	-1.1 %
設定来	+1.2 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。

※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の当日までとし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

＜分配の推移＞

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1期 (17/01)	60円
第2期 (17/07)	40円
第3期 (18/01)	25円
第4期 (18/07)	0円

分配金合計額 設定来: 125円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

＜主要な資産の状況＞

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	比率
			合計99.6%
	ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズLLC	グローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド*	76.4%
	大和証券投資信託委託	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	23.2%

*ファンド名は略称です。ファンドの詳細については、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

＜組入ファンドの資産別構成＞

※比率は、組入ファンドの純資産総額に対するものです。

資産	比率
ハイブリッド証券	99.6%
現金等	0.4%
合計	100.0%

※左記のデータは、ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズLLCが提供したデータを基に大和投資信託が作成したものです。

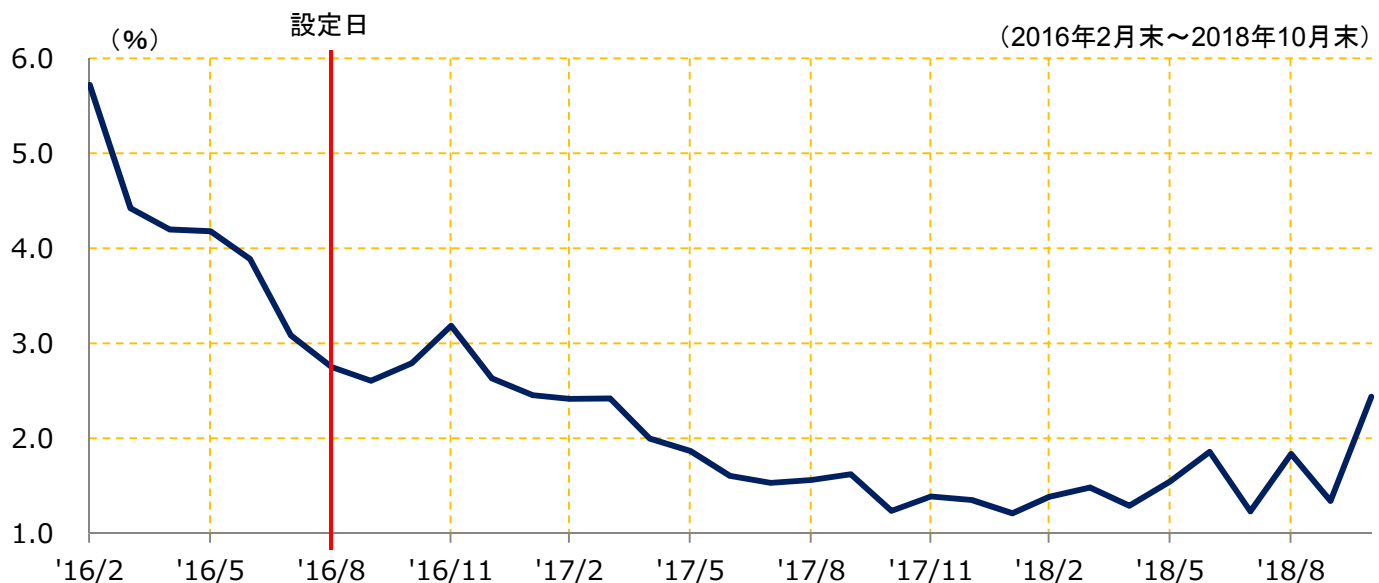
※「組入ファンドの資産別構成」における比率は、現地月末時点の比率を表示しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212 (営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

《組入ファンドの利回り（月次）の推移》



※組入ファンドの利回り（月次）の推移のグラフは、ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズLLCが提供したデータを基に大和投資信託が作成したものです。

<市場環境、運用状況>

①2016年6月～2016年8月：ECB（欧州中央銀行）による資産購入プログラムで利回り急低下

ファンド設定前の2016年6月にECBが（欧州中央銀行）が資産購入プログラムを開始しました。コーポレート・ハイブリッド証券自体は購入対象とはなりませんでした。債券の利回りが全般的に低下したことで、2016年8月の当ファンドの設定前にして相対的に利回りが高いコーポレート・ハイブリッド証券の利回りも大きく低下（証券価格は上昇）しました。このような状況下、当ファンドが投資する外国投資信託の利回りは、5月31日時点で4.2%でしたが、組入完了直後の9月14日時点では2.9%まで低下しました。このように、利回りが下がった時点での設定となりました。

②2016年9月～2017年10月：相対的な金利水準の高さが評価され、堅調な推移

これまでの利回りの急低下の反動に加え、欧州大手銀行に対する信用懸念などにより、2016年11月にかけて一時的に下落しました。その後は、ECBによる資産購入プログラムの効果や、欧州各国の国債金利が過去に比べ低位で推移したことでコーポレート・ハイブリッド証券の高利回りである投資魅力が評価されたことなどから、当ファンドの基準価額は堅調に推移しました。

③2017年11月～2018年1月：為替ヘッジコストの上昇でほぼ横ばい推移

コーポレート・ハイブリッド証券は引き続き緩やかながらも上昇しましたが、米国の利上げの影響で、米ドルを中心に総じて対円での為替ヘッジコストが上昇傾向となったことなどで当ファンドの基準価額はほぼ横ばい推移となりました。

④2018年2月～2018年10月末：地政学的リスクの高まりや米国企業の決算が市場予想を下回ったことを受け下落

コーポレート・ハイブリッド証券市場の下落を受けて当ファンドの基準価額も下落しました。特に、9月にかけてはトルコと米国間の関係悪化が嫌気されたことなどからリスク資産全体が弱含み、同市場は下落しました。その後、堅調な米国経済指標等が好感され市場のリスク許容度が改善したことから、基準価額が小幅に回復する局面があったものの、足元では米国企業の第3四半期決算が市場予想を下回ったことなどから、市場センチメントが悪化し、当ファンドの基準価額も下落しました。

なお、コーポレート・ハイブリッド証券の繰上償還は当初想定通り進んでいます。しかし、コーポレート・ハイブリッド証券を含め、国債、社債の利回り水準も2016年初の水準からは低下していることなどから、再投資先としてコスト控除後の収益を確保できる、魅力的な投資対象が存在しない状況となっており、ファンドの現金比率が高まっています。

また、当ファンドの基準価額は10月31日時点で9,992円ですが、設定来の合計で125円を分配を行っており、設定来の「分配金再投資基準価額」騰落率は+1.2%となっています。

<今後の見通し>

- ・ 諸コスト（為替ヘッジコスト含む）控除後にプラスの利回りを確保することが困難

コーポレート・ハイブリッド証券は当初予想通りに繰上償還が進んでいますが、コーポレート・ハイブリッド証券が繰上償還した後の再投資において諸コスト（為替ヘッジコスト含む）控除後の収益を確保できる投資対象が限られています。

当ファンドの最終利回りは設定で低下（証券価格は上昇）している他、想定通りに繰上償還が進むにつれ、現金比率の高まりが予想されることから、ファンド全体の利回りが更に低下することが想定されます。

そのため、ファンドの満期償還が近づくにつれて、利息収入および保有証券の値上がりから得られる収益は低下していくことが見込まれ、今後の相場環境によっては、諸コスト（為替ヘッジコスト含む）控除後にプラスの利回りを確保することが困難な状況となっています。

<運用方針>

- ・ 欧州主要国の発行体中心に保有

当ファンドではギリシャやポルトガルなど引き続きソブリンリスクが高い国が発行する証券の保有を避け、ソブリンクレジットが比較的安定しているフランスやオランダといった欧州主要国における大手発行体のクレジットを中心に継続的に保有する予定です。

<運用管理費用（信託報酬）の一部引下げについて>

当ファンドでは組入れているハイブリッド証券が償還を迎えていますが、現在、その償還金の再投資先として、投資家の利益となるような適切な投資対象が存在しないと判断せざるを得ない状況です。このため、今後もハイブリッド証券等の組入れを高位に維持することが困難となる見通しで、証券を組入れない（運用する手段がない）部分については、2018年11月1日より運用管理費用（信託報酬）の一部引下げを行なっています。ただし、ハイブリッド証券の組入れが高位となった場合は、運用管理費用（信託報酬）を変更する場合があります。

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08 (為替ヘッジあり／限定追加型) (愛称:メジャー・カンパニーズ16-08)

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの目的・特色

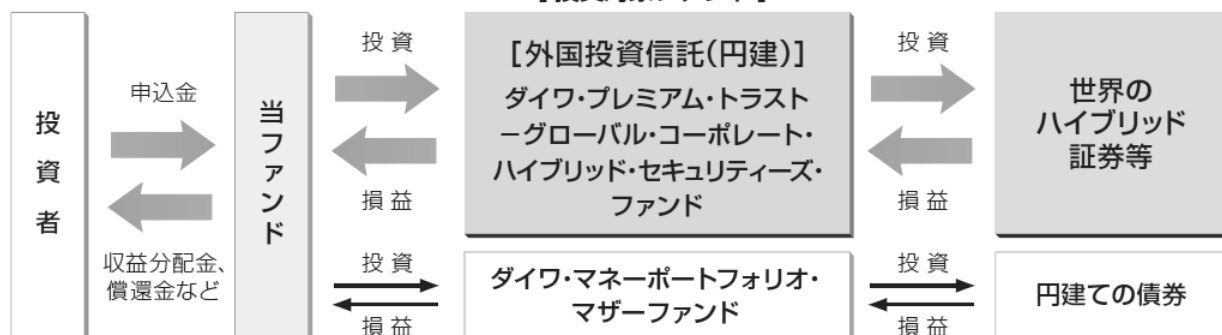
ファンドの目的

世界のハイブリッド証券等に投資し、高利回りの獲得を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

ファンドの特色

- 世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資します。
 - ◆証券の格付けは、取得時において投資適格の格付けを有する銘柄を中心に投資します。
 - ◆信託期間内に償還が見込まれる証券を中心に投資します。
 - ※ハイブリッド証券が満期もしくは繰上償還した後に、ファンドが再投資する際は、普通社債および先進国の国債等に投資することがあります。
 - ◆運用は、ニューバーガー・バーマン・インベストメント・アドバイザーズLLCが行ないます。
- ハイブリッド証券とは
 - ハイブリッド証券とは、債券と株式の性質を併せ持つ（ハイブリッド）証券であり、劣後債、優先証券等があります。
 - 一般に国債や社債と比較して、信用リスクやハイブリッド証券固有のリスクにより、利回りが高いという特徴があります。
 - ※ハイブリッド証券固有のリスクには、法的弁済順位が劣後するリスク、繰上償還延期リスク、利払繰延リスクなどがあります。
- 為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
 - ※為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
 - ※為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。
- 信託期間は約2年11か月です。（2016年8月31日から2019年7月22日まで）
- 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。
 - ・外国投資信託の受益証券を通じて、世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資します。

【投資対象ファンド】



※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の変動要因は、以下のとおりです。

「ハイブリッド証券の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「ハイブリッド証券固有のリスク（劣後リスク（法的弁済順位が劣後するリスク）・繰上償還延期リスク・利払繰延リスク）」、「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「特定の業種への集中投資リスク」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ハイブリッド証券に関する規制や基準の変更等がハイブリッド証券市場に大きな影響を及ぼす可能性があります。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08
(為替ヘッジあり／限定追加型)
(愛称:メジャー・カンパニーズ16-08)

ご購入の申し込みはできません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購 入 時 手 数 料	ご購入の申し込みは できません。	—
信 託 財 産 留 保 額	0.2%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられる額。換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運 用 管 理 費 用 (信 託 報 酬)	年率 1.053% (税抜 0.975%) 以内	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
	年率 0.42%程度 ただし、この他に「ダイワ・プレミアム・トラストグローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」全体に対して、固定報酬として年額 12,500 米ドルがかかります。	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。
実質的に負担する 運 用 管 理 費 用	年率 1.473% (税込) 程度 (純資産総額によっては上回る場合があります。)	
そ の 他 の 費 用 ・ 手 数 料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。
※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※くわしくは「投資信託説明書 (交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等
加入協会

大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08（為替ヘッジあり／限定追加型）（愛称：メジャー・カンパニーズ16-08） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社関西アーバン銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第16号	○	○		
株式会社東京スター銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第579号	○	○		

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。